2025 年度　授業コード：23200500

授業科目	教育課程論					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	木村　政伸						
授業概要	教育課程編成の基本原理を理解し、かついくつかの発展的理論を習得し、カリキュラム設計の基本的な方法を身につける。そして学習指導要領の成立から変遷と主たる改訂内容と社会背景を把握し、現行の学習指導要領の内容を理解した上でカリキュラム・マネジメントの重要性について理解させる。 授業では、反転授業、ディスカッション（討論）、グループワークなどを行う。						
授業形態	対面授業			授業方法	反転授業、ディスカッション（討論）、グループワーク Classroom を通じて事前学習を行う。		
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	・教育課程編成の基本原理を理解している。 ・教育課程の発展的理論のいくつかについて説明できる。 ・学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している ・学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ・教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 ・教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。 ・単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童又は生徒や学校、地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。 ・学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。 ・カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。 ・カリキュラム・マネジメントの考えに基づいたオリジナルな教育課程案を設計できる。 ・教育課程編成の基本原理を理解している。 ・教育課程の発展的理論のいくつかについて説明できる。 ・学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している ・学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ・教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 ・教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。						
理想的レベル	・教育課程編成の基本原理を理解している。 ・教育課程の発展的理論のいくつかについて説明できる。 ・学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している ・学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ・教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 ・教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。						

	・単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童又は生徒や学校、地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。 ・学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。 ・カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。 ・カリキュラム・マネジメントの考えに基づいたオリジナルな教育課程案を設計できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト	90	
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物	10	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NT24105J

学習課題（予習・復習）	1 回の目安時間（時間）
配付資料、ノートなどを復習する	4

授業計画

第 1 回	教育課程とはなにか ―課程主義と年齢主義―
第 2 回	近世の学校における教育課程
第 3 回	学校創設期の教育課程
第 4 回	教育課程の変遷 ―作文教育から―
第 5 回	教育課程の変遷 ―大正新教育から― （小テスト）
第 6 回	戦時下から戦後への教育課程改革
第 7 回	学習指導要領の成立 （小テスト）
第 8 回	経験主義カリキュラムを構想してみよう
第 9 回	経験主義カリキュラムのピアレビュー
第 10 回	学習指導要領の変容 （小テスト）
第 11 回	特別活動の変容 ―生徒会と校則を考える―
第 12 回	戦後新教育批判の論理
第 13 回	顕在的カリキュラムと潜在的カリキュラム

第 14 回	カリキュラムマネジメント
第 15 回	令和の日本型教育とは （小テスト）
テキスト	小学校学習指導要領または中学校学習指導要領（Web 版）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	学習指導要領解説 その他の参考文献は最初の授業で印刷配布する。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは、採点後授業の中で解答例を示しながら解説をし、各自には点数を知らせる
学生へのメッセージ・コメント	「学習指導要領」を手に入れることができる。 「学習指導要領　解説　総則編」を手に入れることができる。 指定した「答申」その他の資料を手に入れることができる。 学校教育をトータルに見通すことができるようにメディアにおける教育関係情報を積極的に入手し、整理する。